

日 付	平成29年7月31日(月)	天 気	晴れ
主な日程	グアラレーマ花卉農家視察 ショッピングセンター		
タイムスケジュール	研 修 内 容	研 修 の 写 真	
7:30 ホテル出発 ニッケイパレス ホテル	本日の目的地であるグアラレーマ(サクラ植民地)に出発しました。1時間程移動しながら、景色などを写真に収めるなどしました。		
9:00 グアラレーマ 花卉農家 バラ露地栽培	3軒の花卉農家さんの仕事風景などを見学させていただきました。1軒目は、土田オスカル健司さんが経営する農園の見学をしました。農園面積は7haあり、その内1haはバラの露地栽培がされています。バラは年間3万5千~4万本栽培し、大半はセアザ市場に出荷しています。		
11:00 デンファレ 施設栽培	2軒目は山内裕吾さんが経営する農園を見学させていただきました。デンファレとオンシジウムを主に栽培し年間3,000鉢をセアザ市場に出荷しています。切り花の寿命は2週間程度ですが需要が高く、デンファレは1,000束、オンシジウムは1,500束出荷しています。今後、出荷が増えてくるということです。		
12:00 地域の魚料理	グアラレーマ地区内で魚料理を食べられる店で昼食をとりました。天候も良くて爽やかな日差しの下でおいしく頂きました。		
14:30 シンビジウム等 施設栽培	3軒目は、井川義明さんが経営する農園を見学しました。井川農場ではシンビジウムや、胡蝶蘭などを主に栽培しています。シンビジウムなどの苗は日本のもので、徳島や山梨から仕入れています。11月~3月位まで山あげを行います。		
17:30 ショッピング センター	1人、50リアル(1リアル約40円)の予算で、夕飯などを購入しました。ブラジルでの初めての買い物だったので、とても苦労しました。ポルトガル語があまりわからない中、何とか無事買い物をすることができました。とても良い経験できました。		
18:30 ホテル着	帰りに寄ったショッピングセンター		
◇1日を終えて	グアラレーマは、海から吹く風が程よい湿度を運び込み、さらに霜などが下りないという利点もあり、バラなどの花卉栽培にとっても適していると思いました。山内さんと井川さんの農場では、施設栽培でランを栽培していました。両方の農場ともに少人数で大きな規模の栽培を管理されていました。スーパーでの買い物は言葉がなかなか通じないのでとても大変でしたが、とても良い経験が出来ました。今後の1週間で更にポルトガル語を覚えたいです。 (担当 西岡)		

